



木像「縄文の女神」設置



春の博物館まつり（オリジナル缶
バッジ&手作りフライングシード）



入館者 1 万人突破セレモニー

「多くの皆様に愛される博物館に」

館長：小松 幸樹

この博物館ニュースが発行される頃、国宝「縄文の女神」は東京国立博物館での特別展「縄文—万年の美の鼓動—」に出展されています。そのあとは、パリでの「ジャポニズム2018」があり、12月末まで不在となります。不在中は4月に設置され、新たなシンボルとなっている「縄文の女神木像」が正面玄関で、また国宝展示室ではレプリカが皆様をお迎えすることになります。

先日、東博の縄文特別展を観覧する機会を得ました。「縄文の女神」を始めとするこの時代の国宝全6点を中心に、縄文の「逸品」を各地から集めた展示はまさに圧巻でした。一万年という時の中で生み出された土器や土偶の多様性、そこにあらわれている縄文人の創造性と自然への畏敬の念。デジタル技術が高度に発達した現代においても、実物資料の雄弁さに敵うものはないことを改めて実感しました。

日本は今、未曾有の「超高齢社会」を迎え、「人生100年時代」をどう生きるかという議論が盛んです。今年度の全国博物館長会議においても「人生100年時代における博物

館の役割は何か」がテーマとして取り上げられ、そのことを考える上でのキーワードとして「異世代間の交流」が提示されました。博物館に展示してある「モノ」を前にして様々な世代の人たちが語り合い、学び合う。そのことが、それぞれの人生を豊かにし、新たな文化の創出に貢献できたら素晴らしいことです。

当館では今年度、新たな試みとして季節ごとの「博物館まつり」を行います。お子さんからシニアの方々まで幅広い世代の皆様にご満足いただけるような内容を企画しています。5月に実施した「春の博物館まつり」では、お子さんをメインターゲットに、ワクワクしながら学びを深めていただけるイベントを行いました。館員手製のオリジナル缶バッジも好評をいただきました。残る3回の「博物館まつり」もご来館の皆様にご「ワクワクとドキドキ」を提供できるよう企画しながら、山形県立博物館をたくさんの人に訪れていただける場にしてまいりたいと思います。ぜひ、お誘い合わせの上ご来館いただき、博物館を味わい尽くしていただければ幸いです。

「明治 150 年」 記念特別展のご案内

平成 30 年 6 月 2 日（土）～平成 30 年 8 月 19 日（日） **本館・分館同時開催中！**

ターニングポイント

転換点—幕末動乱と統一山形—

今年「明治」改元から 150 年の節目です。本展は、山形県内におかれた諸藩（天童藩、米沢藩、山形藩、新庄藩、庄内藩）に関わる貴重な資料を展示し、幕末から明治 9 年（1876）の「統一山形」成立までの歴史を紹介しています。山形における戊辰戦争はどのようなものだったのか、「統一山形」成立までにはどのような経過があったのか等、本展が山形の歴史を知る一助になればと思っております。ぜひ足をお運びください！



写真:6 月 17 日(日)
展示解説会①【本館】

明治の山形県師範学校

本展は、明治期の希少な県有財産である国指定重要文化財・旧山形師範学校本館の魅力を紹介するとともに、山形県師範学校が歩んだ明治期の軌跡をたどって本県教育の近代化の歴史を振り返るものです。展示構成と主な展示資料は以下のとおりです。

◇創設者三島通庸と初代校長齋藤篤信

・三島通庸肖像写真（パネル）・齋藤篤信遺墨

◇草創の頃—旅籠町校舎をめぐる

・各府県学校盛大之図 ・生徒の講義録

◇飛躍の時代—新校舎への移転

・師範学校使用の

教科書

・運動会プログラム

写真:6 月 9 日(土)

展示解説会①【分館】



秋の展示会 予告！

平成 30 年 9 月 22 日（土）

～平成 30 年 12 月 2 日（日）

乞うご期待!

プライム企画展「ヤマガタダイカイギュウと人魚たち—1 千万年、進化のドラマ—」

山形県の母なる川・最上川の侵食により、ヤマガタダイカイギュウが太古の眠りから掘り起こされその姿を現したのは、40 年前の 1978（昭和 53）年のことです。2 人の小学生が発見したヤマガタダイカイギュウはほぼ完全な形態を残し、カイギュウ類の進化の空白を埋める世界的な大発見となりました。その後、北海道や東日本各地で次々にカイギュウ化石が発見され、その研究が飛躍的に進みました。

本展は、各地の発見の経緯やカイギュウの研究の歴史をふり返し、約 1 千万年に及ぶ「人魚の仲間たち」の進化のドラマを描くものです。大型のカイギュウ類の化石とレプリカの展示や、3D プリンタによるレプリカのハンズオン展示と、化石のレプリカづくり、化石発掘体験などの体験イベントや専門家による講演会などを実施します。

カイギュウ類の進化から太古のロマンを感じてもらおう展示にしたいと思っております。



TOPICS

大人気!! 縄文の女神



国内はもちろん、海外からも出展要請多数

全国で発掘されている土偶は約二万点とされています。中でも国宝に指定された土偶はたったの五つ。まさに土偶界の神ファイブと言えるでしょう。そのうちの 하나가当館の「縄文の女神」です。この土偶の人気は急上昇中です。国内外からひっぱりだこで、今年は東京国立博物館の特別展（7月3日～9月2日）、そしてフランスのパリで開催される「ジャポニズム2018」のなかの縄文展（10月17日～12月8日）に出品するため、当館を留守にします。（留守中は精巧なレプリカを展示します）

さて、「縄文の女神」最大の魅力はその姿形にあると思います。上半身を極限まで薄く仕上げているのに対し、下半身はとてものがっちりし

ていて、安定感は抜群です。お尻が大きく突き出た「出尻型^{でっさり}」という特徴的な姿形をしています。前から見るのもいいですが、ぜひ実物を横や後ろからも見てください。



※7月から12月中旬はレプリカ展示になりますが、本物そっくりで驚きです！違いは何か、探してみましよう☆

来て！見て！！聞いて！！触って！！—ようこそ「博物館まつり」へ—

今年度からスタートした「博物館まつり」。

春夏秋冬にあわせて年に4回の開催を計画しています。第1回目の「春の博物館まつり」は5月5日に行われ、1,000人を超える来館者のみなさまに楽しんでいただきました。GWに開催された今回の博物館まつりは、お子様に楽しんでいただけるよう「つくって遊ぼう」をテーマに、昔ながらの兜づくりやアルソミトラという植物の種をモチーフにした飛行機づくりなど、楽しい工作盛りだくさんでした。



写真：大江町のヒーロー“憑神シェイガー”とのふれあい☆
夏の博物館まつりにも来てくれるよ！

8月11日には、夏の博物館まつり「ナイトミュージアム」が開催されます。夜の博物館を探検するナイトツアーで、展示室に隠れている縄文の女神を見つけ出だし、博物館の謎を解き明かしましょう。皆様のご来館お待ちしております。



夜の博物館には、
わくわく体験がいっぱい！



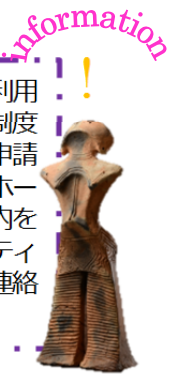
ご利用団体（平成30年4月～6月）

平成30年4月～6月に、以下の団体の皆さんが
ご来館されました。どうもありがとうございました。

山形県(学校団体)

朝日町 大谷小学校 宮宿小学校
大江町 左沢小学校
大蔵村 大蔵小学校
尾花沢市 福原小学校
河北町 北谷地小学校 谷地南部小学校
寒河江市 寒河江小学校 寒河江中部小学校
柴橋小学校 高松小学校 南部小学校
新庄市 沼田小学校 萩野学園 本合海小学校
鶴岡市 朝陽第一小学校 鶴岡東高等学校
天童市 にこにこ子どもの家 荒谷小学校
天童中部小学校 天童北部小学校
長井市 伊佐沢小学校
中山町 豊田小学校
南陽市 萩小学校
西川町 西川小学校
東根市 大森小学校 小田島小学校 高崎小学校
東根小学校 東根中部小学校
舟形町 舟形小学校

学校の教育・学習活動などで当博物館を利用される場合、入館料を減額・免除できる制度があります。見学予定日の10日前まで申請書を提出してください。申請書は博物館ホームページよりダウンロードできます。案内を希望される場合は、解説員およびボランティアが館内をご案内しますので、事前にご連絡ください。



真室川町 真室川小学校
村山市 楯岡小学校
最上町 大堀小学校
山形市 こまくさ学園 第六小学校 東沢小学校
みはらしの丘小学校
山形大学附属小学校 第四中学校

県外(学校団体)

宮城県 仙台市立西山中学校
東京都 国士舘大学

一般団体

河北町婦人文化教室俳句学級
上山松山いきいきサロン コロニーシード
JR 福島支店 新庄ふるさと歴史センター
山形コロニー就労サポートセンター

※50音順掲載（学校団体は保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校の順で掲載）

まだまだこれから、博物館行事！（平成30年7月～10月）

★印は事前申し込みが必要です。詳細は当館HPをご参照ください。

7月

28日(土) 自然学習会2018②(神室) ★
31日(火) 夏休み体験教室
「化石のレプリカつくり」★

8月

1日(水) 夏休み体験教室「勾玉つくり」★
2日(木) 高校生学芸員一日体験講座
(人文分野)★
3日(金) 高校生学芸員一日体験講座
(自然分野)★
6日(月)・13日(月) 夏休み特別開館
11日(土) 夏の博物館まつり「ナイトミュージアム」
12日(日) 国宝「縄文の女神」展示解説会③

9月

2日(日) 薬用植物友の会講演会
15日(日) 館長・学芸員講座③
22日(土) プライム企画展「ヤマガタダイカイギュウ
と人魚たち」(~12月2日(日))
22日(土) プライム企画展 展示解説会①
29日(土) プライム企画展 記念講演会①

10月

6日(土) プライム企画展 化石発掘体験教室①★
8日(月) プライム企画展 化石のレプリカつくり①
13日(土) プライム企画展 展示解説会②
14日(日) 国宝「縄文の女神」展示解説会④
27日(土) プライム企画展 記念講演会②
28日(日) プライム企画展 化石のレプリカつくり②

※10/27・28は「東北文化の日」記念無料開館!

山形県立博物館 〒990-0826 山形市霞城町1番8号(霞城公園内)

TEL: 023-645-1111 FAX: 023-645-1112 URL: <http://www.yamagata-museum.jp/>

山形県立博物館 教育資料館(分館) 〒990-0041 山形市緑町二丁目2番8号

TEL: 023-642-4397 FAX: 023-642-4403 URL: <http://www.yamagata-museum.jp/education-museum/>